

平成 30 年度 (2018 年度)

金沢大学大学院法務研究科

入学試験問題

刑 法

A 日程入試

(注意)

1. 問題冊子 (表紙を含む) は 2 枚です。
2. 問題冊子は指示があるまで開かないで下さい。
3. 問題冊子と下書き用紙は持ち帰って下さい。
4. 解答は、鉛筆、シャープペンシル、ペン、ボールペンのいずれで記入しても構いません。

平成 30 年度（2018 年度）金沢大学大学院法務研究科入学試験問題

試験科目	刑	法
------	---	---

問題 判例の立場を踏まえつつ、以下の設例における X の罪責を論じなさい（特別法違反の点を除く）。

X は、かねてから反目しあっていた V と街中の駐車場でばったり会い、口論となった。X はこの機に V を痛い目に遭わせてやろうと考え、手拳で V の両頬を 1 回ずつ殴打したところ、V は倒れ込み、駐車場の縁石に頭をぶつけて即死した。X はどうしようかと考えていたところ、V が左腕に高級ブランド時計を身に着けていたことに気付き、迷惑料と称してその腕時計を持ち去った（それ以上に V の死体を動かすなどはしていない）。